

特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい
総会資料

2019年度事業報告

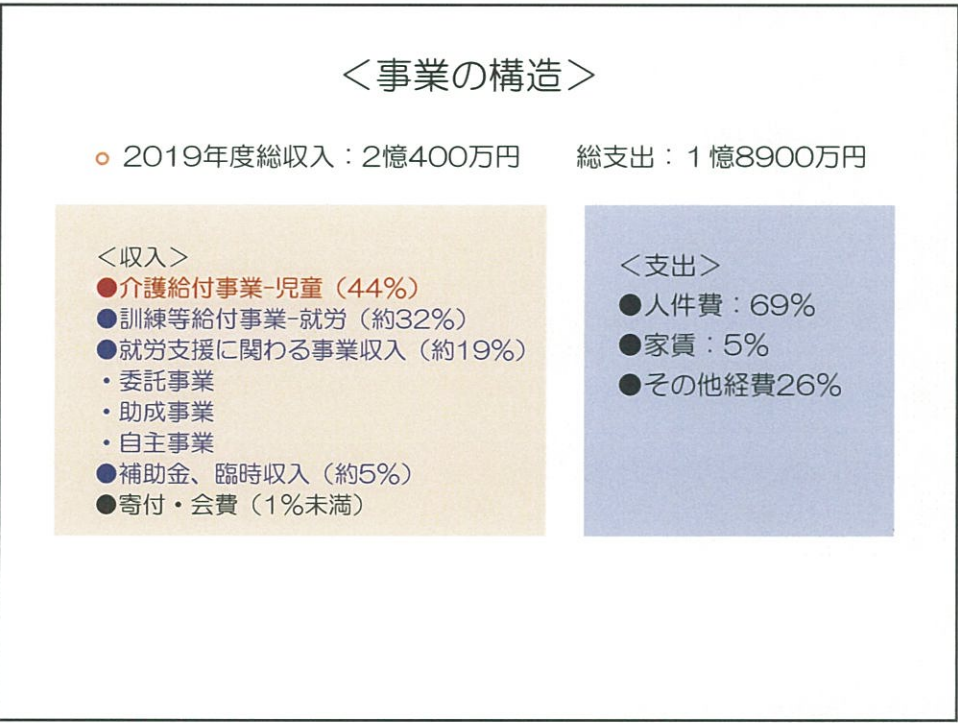
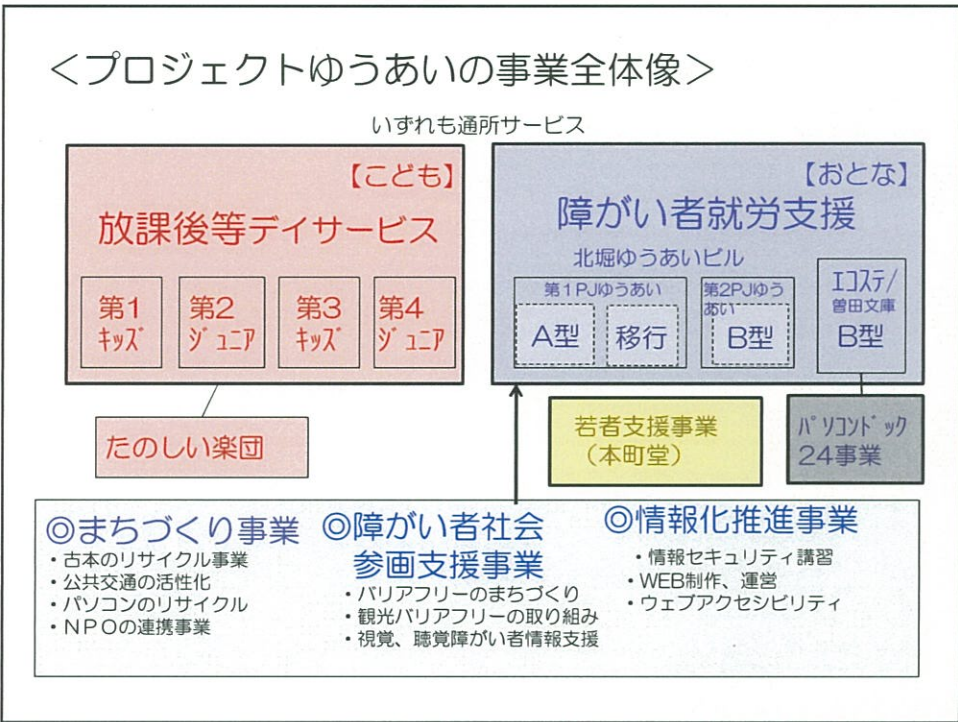
2020/5

<2019プロジェクトゆうあい 役員>

代表理事	田中隆一	法人代表
副代表理事	青山修一	放課後等デイ責任者、法人会計
理事	川瀬篤志	就労支援(エコステ責任者)
理事	今岡克己	就労支援(就労移行)
理事	斉木葉子	法人会計、総務
理事	田中佐智子	放課後等デイ
理事/非常勤	三輪利春	就労支援
理事/非常勤	足立正智	飴屋工房代表
理事/非常勤	曾田暢雄	島根県教職員互助会
理事/非常勤	松浦澄子	NPO法人久米の家

監事	野田哲夫	島根大学法文学部教授
監事	渡部直樹	NPO法人CS出雲理事長

※前年度から新任、退任なし



2019.3.31時点

- 就労支援職員 20名（11名）
- 放課後デイ職員 42名（12名）
小計62名（23名）
（ ）はフルタイム職員数

- 障がい者就労Aスタッフ 6名
- 障がい者就労Bスタッフ 45名
- 就労移行スタッフ4名
- 若者 6名
小計61名

合計 123名

<障がい者就労支援事業>

■就労支援事業全体の経過

- 就労支援A型
 - ・竹島ウェブ委託の売上げが貢献
- 就労支援B型事業
 - ・北堀事業所を、A型＋移行とB型の2事業所体制に
 - ・北堀Bから1名就職実績
 - ・エコステの利用者数が順調に伸びて1日平均15人
 - ・パソコンドック24売上増
- 就労移行支援事業
 - ・2人就職の実績
 - ・就労定着支援を開始
- 給付売上
 - ・就労全体給付費2019年度比1500万円増6500万円/年

■就労支援で取り組む主な事業

- 視覚障がい者情報提供
- ・市報のデージー版製作
(毎月)

- 古本リサイクル事業
- ・ネットでの販売、みしまや販売を着実に推進
- ・白潟古本まつりなどイベント参加
- ・ブックカバー販売



- バリアフリー推進
- ・てくてく日和4回発行
- ・島根県バリアフリー観光推進調査事業の受託
(島根の宿泊施設バリアフリー改修事例集作成、アドバイス)

- 公共交通事業
- ・どこでもバスブック松江
- ・縁結びバスマップ
- ・バス停クリーンアップ
- ・標準的なバス情報フォーマット



●建築CAD事業

- ・県バリアフリー観光推進事業の中で、バリアフリー改修事例集作成

●PCリサイクル事業

- ・PCエコステーション事業-パソコンの分解、データ消去など
- ・テレビのデータ消去
- ・パソコンドック24-パソコン修理事業



●はんこ屋

- ゆうあい
- ・ネットからの注文が増加



●中小企業家同友会とのつながりから

- ・コダマサイエンスから定期的な封入作業を受注、福祉ネットだんだんネで連携

●各種まちづくり事業

- ・武者行列の運営補助業務



＜若者支援事業 本町堂運営＞

●本町堂において、不登校やひきこもりなどの若者を受け入れる場

- ・中間就労としての運営
- ・居場所としての運営
- ・ストレッチ訓練など開催
- ・ハロウィンなど季節イベント
- ・就職、進学する子ども
- ・年間延べ807人の利用



＜放課後等デイサービス事業＞

- 4事業所の療育
- ・難波さんの指導
- ・定期的な研修会
- ・取組み報告会

- 様々な所外活動
- キッズ通信、子どもの写真集



●ゆうあいビルにて秋のカラコロ美術館作品展開催(城北福祉まつりと連携して実施)(10月)



●季節のイベント開催

- ・夏祭り
- ・春遠足
- ・クリスマス会



●たのしい楽団

- ・出雲の朱鷺会館で演奏会



<法人全体として>

●各種の懇親イベント

- ・夏の納涼会、冬の新年会は
お店にて
- ・放デイ事業所それぞれに
懇親会



●外部研修、資格取得 の奨励

- ・資格取得は介護福祉士、
保育士など

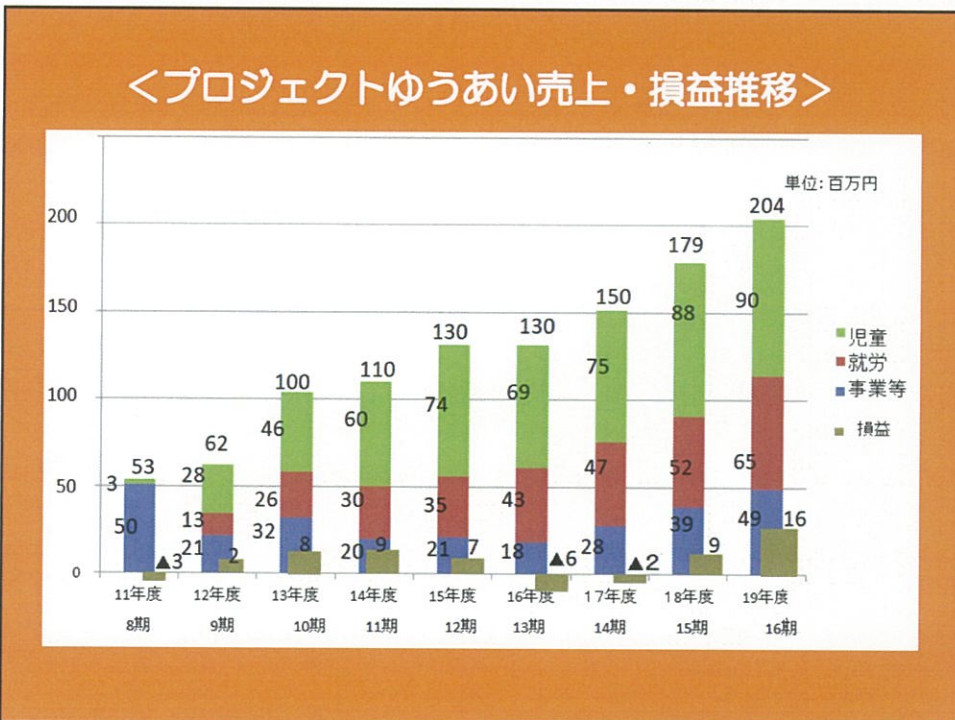


●ゆうあいビルの改修

- ・屋外階段上の屋根
- ・1階トイレ増設
- ・耐震補強
- ・3階の1室整備

●3事業所への AED設置





<2019年度のよかったこと・反省>

■よかったこと

- 児童、就労とも黒字決算、就労移行が伸びる
- 法人全体では11%、2000万円の増となる売り上げ2億400万、収支は1500万の黒字
- 正社員に2.5か月の賞与を支給
- エコステの就労支援、パソコンドック24が売り上げ増
- 就労移行支援事業から2名、B型から1名就職
- 北堀就労B工賃400円／時で、松江市内2位(30事業所中)
- 24時間テレビからリフト付き車の寄贈を受ける
- 中小企業家同友会、障がい者就労支援のムーブメント
- 若者支援事業-安定した運営、就労移行との連携
- ゆうあいビルの耐震改修、トイレ増設、屋外階段屋根設置
- AEDを3事業所に配備
- 大きな事故がなかった

■反省、課題

- 事業面
 - ・現在の事業のブラッシュアップ、新規事業開拓、取捨選択
 - ・新雑賀町の古民家活用を働きかけるが実現せず
 - ・スティックビル指定管理にノミネートするも不採択に
- 人材、組織面
 - ・放課後デイ職員の退職者が相次いたが、中途採用を進め人員体制を確保
 - ・風通しの良い、意見の言いやすい環境づくり(継続して)
 - ・放課後デイ4事業所の無理のない運営体制づくり
- 経営面
 - ・放課後デイ、就労支援とも2019年度に比較すると、収益構造が大きく改善されている
 - ・3月よりコロナウィルス問題への対応を開始